

## (専門分野Ⅰ)

授業科目	診療に伴う技術Ⅱ	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.与薬の意義・目的を理解し、与薬をうける患者への看護技術を習得する。			時間数	1
				30	
				学年	
				1	
				時期 第2学期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	与薬の意義と看護師の役割	1.与薬の意義と目的 2.与薬における看護師の役割 3.与薬を受ける患者の看護		講義	教員
2～3	与薬を受ける患者の援助 (経口与薬・口腔内与薬・吸入点眼・点鼻・経皮的与薬・直腸内与薬)	1.経口与薬とは 2.剤形の種類 3.服用時間の分類 4.経口与薬の援助方法 5.それぞれの目的と適応 6.それぞれの援助方法、留意点		講義	教員
4～5	注射法の看護技術① (皮下注射・皮内注射・筋肉内注射)	1.注射の目的と適応 2.注射器の構造と取扱い 3.皮下注射・皮内注射の援助方法 4.筋肉内注射の目的と適応 5.筋肉内注射の援助方法		講義	教員
6～7	筋肉内注射の実際	1.注射モデルへの筋肉内注射の実施		演習	教員
8	注射法の技術② (静脈内注射)	1.静脈内注射の目的と適応 2.点滴静脈内注射の援助方法		講義	教員
9～10	点滴静脈内注射の実際	1.注射モデルへの点滴静脈内注射の実施		演習	教員
11	注射法の技術③	1.中心静脈カテーテルの管理と援助方法		講義	教員
12	輸液ポンプの取り扱い シリンジポンプ	1.ポンプの目的と適応 2.ポンプの取り扱い		演習	教員
13	輸血療法を受ける患者の看護	1.血液製剤の種類と適応 2.輸血の主な副作用		講義	教員
14	与薬に伴う事故防止	1.与薬に伴う事故の発生要因 2.事故防止対策		講義	教員
15	評価	筆記試験 まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	系統看護学講座 専門Ⅰ 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ 看護がみえる Vol.①② 基礎看護技術			